

シルキー快泡浴用ふろ循環アダプター 工事説明書
(型式：BDAD-FBB)

重 要

このふろ循環アダプターには配管長に制限があります。
必ず以下の配管制限を守ってご使用ください。

配管制限

13A架橋ポリエチレン管	最大15m	10曲がり以内
15A銅管	最大15m	10曲がり以内
10A銅管	最大6m	5曲がり以内

配管長はできるだけ短くしてください。

エプロンおよび防水パンがない浴そうには設置できません。

吸気ユニットは、エプロン内の容易にメンテナンスができるところで、浴そうの最高水面より高い位置に設置してください。

配管接続「往き・戻り」指定があります。

貯湯ユニットの制御基板のディップスイッチSW1-6を「ON」にしてください。

製品取り付け後、必ず動作確認を行ってください。

⚠ 注意

- ・このふろ循環アダプターは浴そうの厚さ15mm以下のものに使用できます。
- ・専用の漏れ検査治具(株)ハタノ製作所 型式 H74)を使用して、追だき配管の漏れ検査を必ず行ってください。
- ・ふろ循環アダプターの突起で手指などにけがをしないように注意してください。
- ・ふろ循環アダプターからは高温水（60～80℃）が出ることがありますので注意してください。
- ・強酸性の洗剤や塩素系のカビ洗浄剤は部品をいためるおそれがありますので使用しないでください。

部品の名称と確認

この製品本体は組み付けられています。

- ・K X 段付パッキンは取付けたままにしておいてください。

吹き出しロキャップ (浴そう内側) (浴そう外側) 固定用ワイヤー 往き側 戻り側 逆止弁 空気用ホース (吸気ユニット・逆止弁付) 吸気ユニット フィルター (3枚) 樹脂ボディ 吸い込み口カバー部 K X 段付パッキン K X カブセパッキン

⚠ 注意

フィルターシールは剥がさないでください。

フィルターシール 吸気ユニット

※継手は可動式です。

数量をご確認ください。

フック棒（樹脂） 	1	往きシール、戻りシール（各2枚入） 	1
締付工具 	1	注意シール（水貼りタイプのシールです） 	1
工事説明書（本紙） 必ずお客様にお渡しください。	1	取扱説明書 必ずお客様にお渡しください。	1

配管の接続

①配管の両端に「行きシール・戻りシール」を貼り付ける。



シールの貼り間違いがないこと

②配管を接続する。

- 必ずエコキュート側の「行き」とふろ循環アダプター側の「行き」、給湯機側の「戻り」とふろ循環アダプター側の「戻り」を合わせてください。

配管の行き・戻りを間違わないこと

- 行き・戻りを逆に接続すると正常に作動しません。
- 給湯機の故障につながります。

配管制限

13A架橋ポリエチレン管	最大15m	10曲がり以内
15A銅管	最大15m	10曲がり以内
10A銅管	最大6m	5曲がり以内

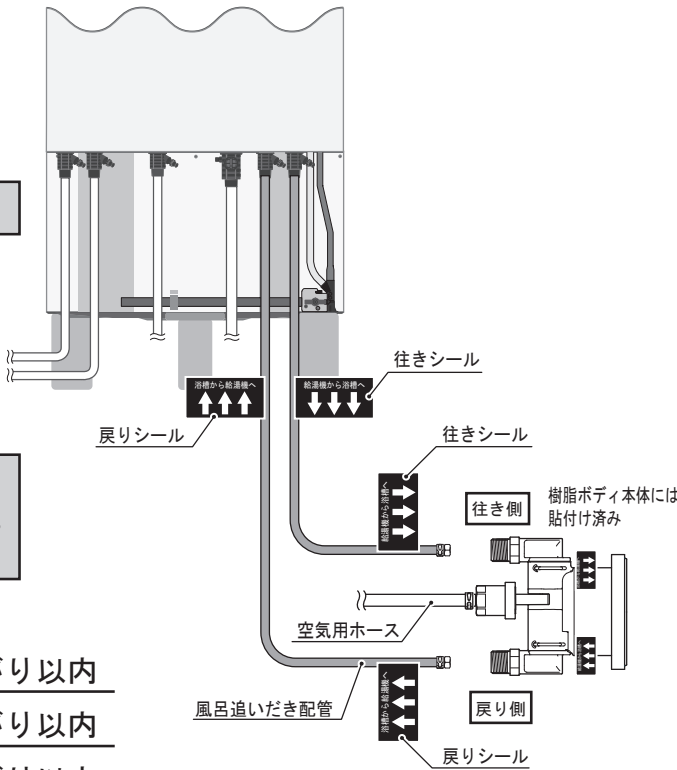
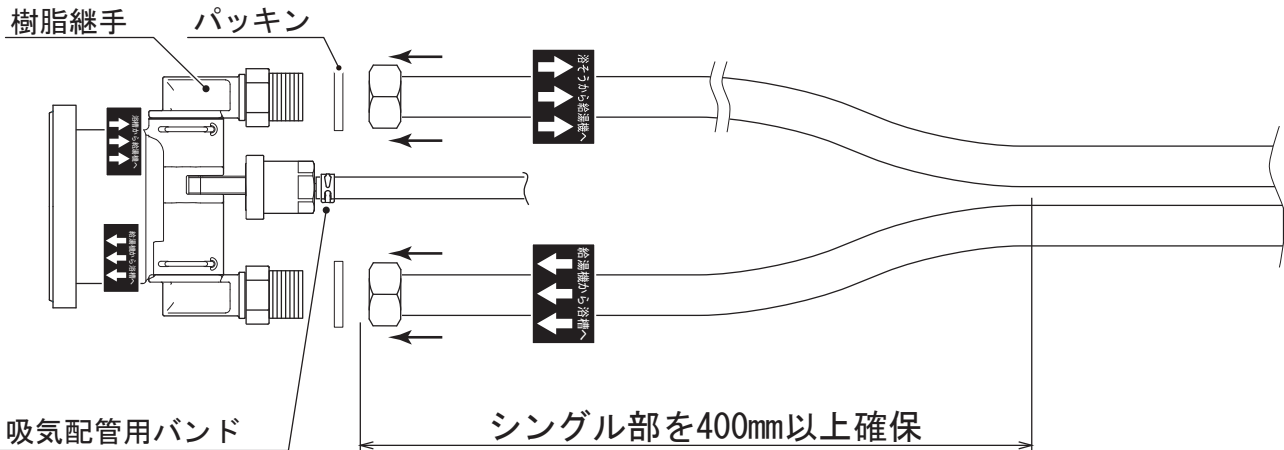
※エコキュート側の樹脂継手は必ずパッキン(現地調達)を使用してください。耐熱性 (80℃以上) 耐食性のあるパッキンを使用しないと漏水の原因となります。
なお、ふろ循環アダプター側の樹脂継手は、同梱のパッキンを使用してください。

テーパーねじとの組み合わせ禁止

G1/2ねじ締付トルク:20N・m

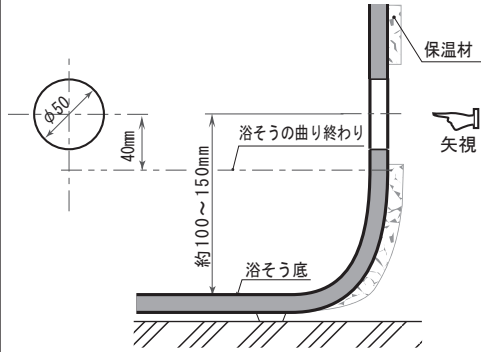
- 上記のトルクを超えない様にねじ込んでください。
目安: ノンaspパッキン 手締め後約1/3回転

※配管シングル部を400mm以上確保
継手接続部に負荷がかかり漏水の原因となります。



●浴そうの穴あけ

- 浴そうに直径50mmの穴をあける。

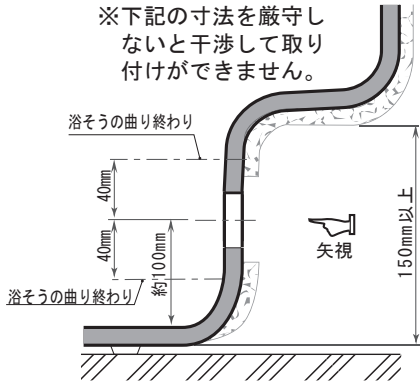


穴は底面の曲がりにかからないこと

- 循環金具の締め込みができません。

段付き浴そうの場合

※下記の寸法を厳守しないと干渉して取り付けができません。

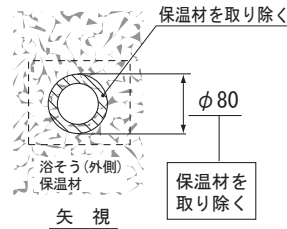


- ベンチ部取り付けの場合は150mm以上を確保してください。

バリ、浴そうの外側の保温材を丁寧に

- 取り除くこと
- 取り忘れがあると漏水の原因となります。

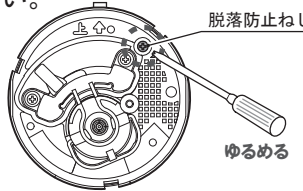
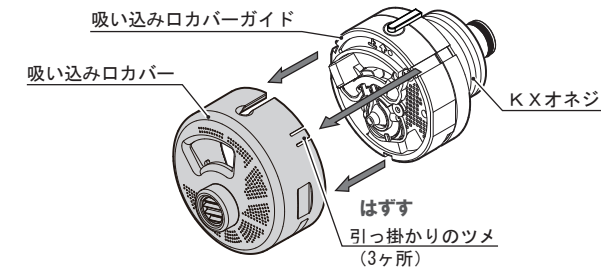
(単位: mm)
※浴そうの外側に保温材があるものは、直径80mmの範囲内を丁寧に



樹脂ボディの浴そうへの取り付け

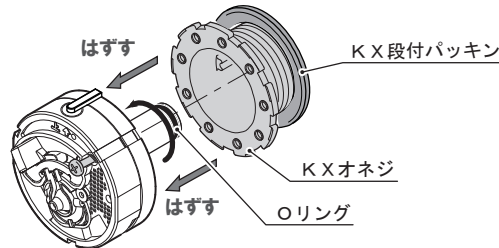
①分解方法

- 1 吸い込みロカバーを手前に引き、取り外してください。
- 2 吸い込みロカバーガイドの脱落防止ねじ(1ヶ所)をゆるめてください。



脱落防止ねじ以外はゆるめないでください

- 3 吸い込みロカバーガイドを左に回し、K X オネジを取り外してください。



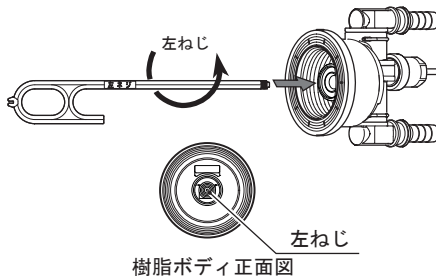
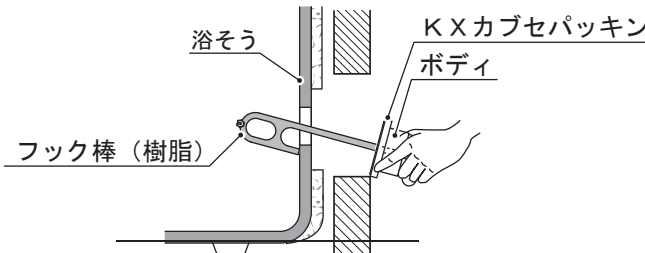
K X 段付パッキン・Oリングの紛失に注意

②樹脂ボディの取り付け

- 1 ボディの左ねじにフック棒(樹脂)を取り付けます。
※フック棒(樹脂)は、K X オネジ締付けの際、ボディの共回り防止のため左ねじになっています。

過度の締め込みは破損の原因となります

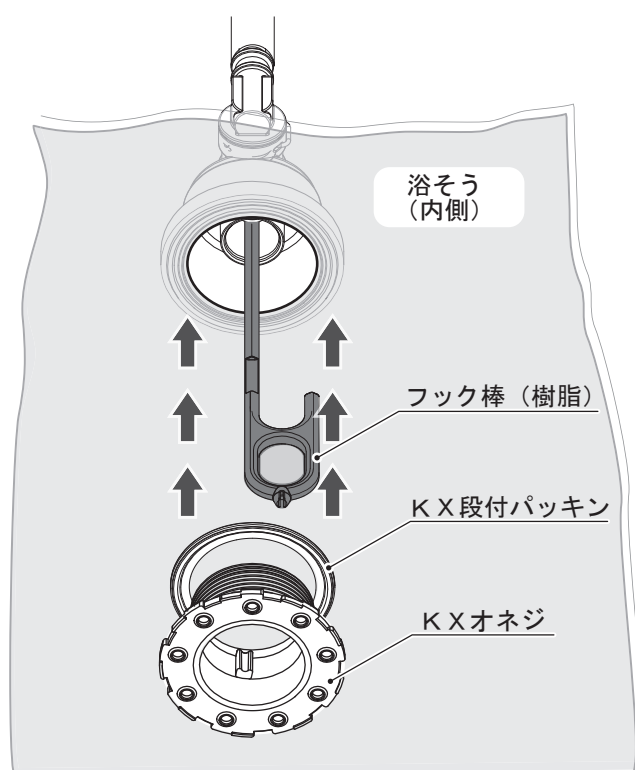
- 2 浴そうの穴にフック棒(樹脂)のU型部分を引っかけます。



●フック棒(樹脂)の握り方



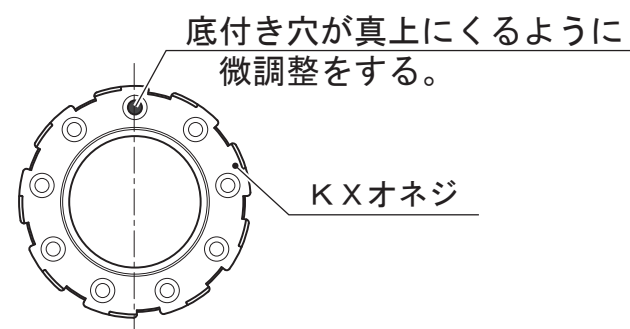
- 3 浴そう側からフック棒（樹脂）を引き寄せ、K X 段付パッキン、K X オネジを通し、樹脂ボディに手締めします。



⚠ K X 段付パッキンの入れ忘れ注意

- 4 フック棒（樹脂）を右に回して取り外してください。

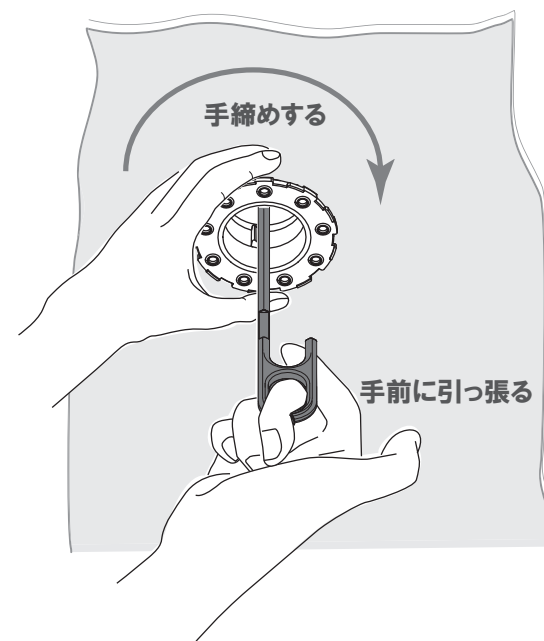
- 5 付属の締付工具をK X オネジに差し込み、右に回してしっかりと [14.7N・m程度] 固定してください。めやすは手で軽く回らない状態になった後、さらに右へ1/2回転程度です。プラスドライバーを締付工具の横穴に差し込むと便利です。
※締付工具は使い切りタイプですので同梱されている物を使用してください。



⚠ 逆回転(左回し)で位置を調整しないこと

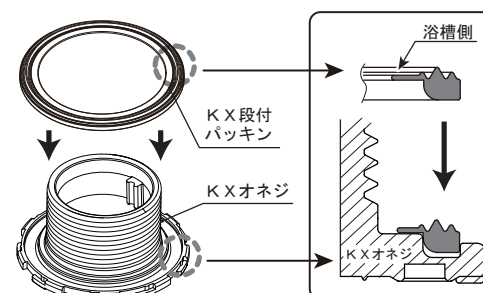
⚠ しっかりと締め付けること

・締め付け不足は漏水の原因となります。

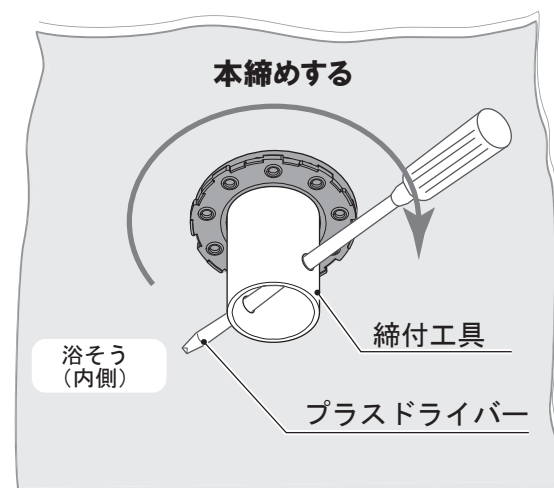


K X 段付パッキンの取り付け方

K X オネジからK X 段付パッキンが外れてしまった場合は、K X 段付パッキンの向きに注意しK X オネジにハメ込んでください。



⚠ K X 段付パッキンの向きに注意



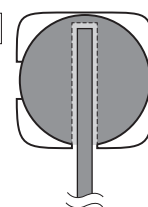
⚠ 必ず底付き穴が真上にあること

・ふろ循環アダプターが真正面を向きません。

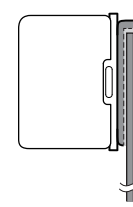
吸気ユニットの設置

- ① 吸気ユニットを取り付ける。
ワイヤーを巻き出し、先端に吸気ユニットを取り付ける。

裏面



側面

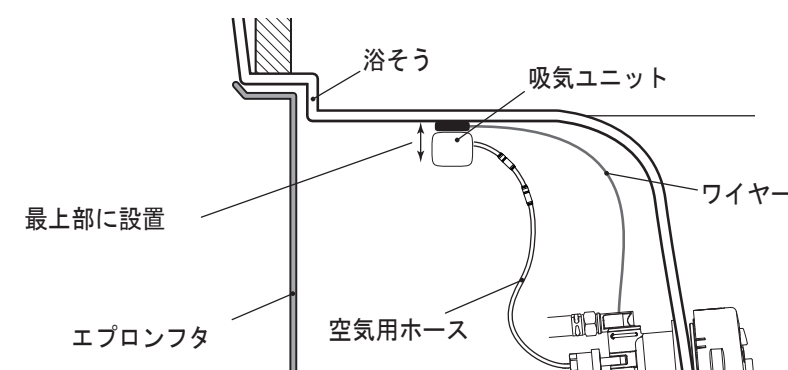


ワイヤー収納部にワイヤーを差し込む。

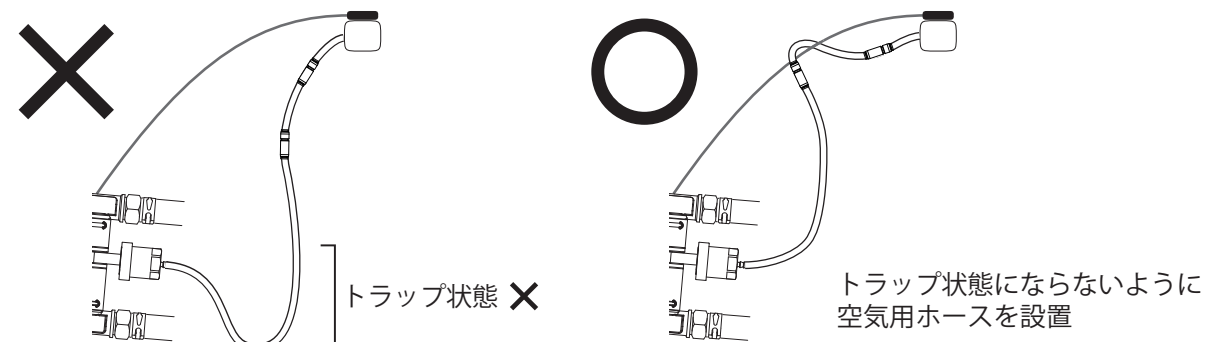
- ② 吸気ユニットの設置

ワイヤーを調整し、浴そう上縁部裏側の最上部に吸気ユニットがくるように設置してください。
※ワイヤーが長い場合は、ワイヤーを適度な長さに切ってください。

⚠ エプロンフタ(カバー)に干渉しないようご注意ください。



※吸気ユニットの交換や点検ができるように洗い場に近い位置(エプロン側)に吸気ユニットを設置してください。



⚠ 空気用ホースは樹脂ボディに向けて下り勾配がつくように設置してください。

⚠ 空気用ホースがたわむ場合はワイヤーに固定するなどしてトラップにならないようにしてください。

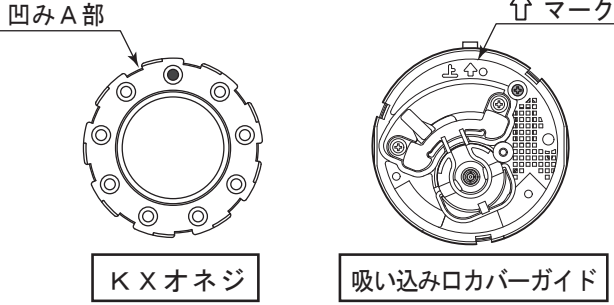
⚠ 空気用ホースを引っ張りすぎると管の折れ、継手部の破壊の原因となります。

漏れ検査

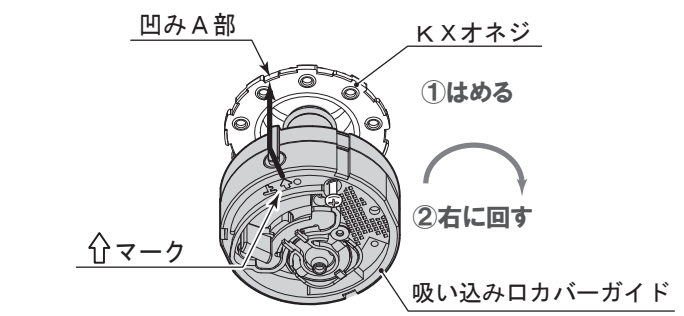
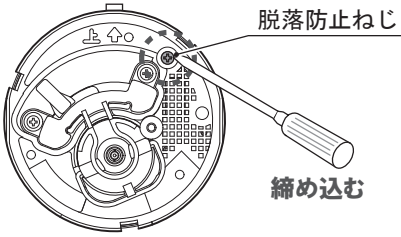
- ① 専用の漏れ検査治具(株)ハタノ製作所 型式 H74)を使用して、追だき配管の漏れ検査を必ず行なってください。検査は水圧200kPa30分です。(取付方法・検査方法については漏れ検査治具説明書をご覧ください。)

吸い込み口カバーガイド・フィルターの取り付け

1 吸い込み口カバーガイドを左に傾け前面の ↑ マークを K X オネジの「凹み A 部」に合わせてはめ込み、右に回して取り付けてください。

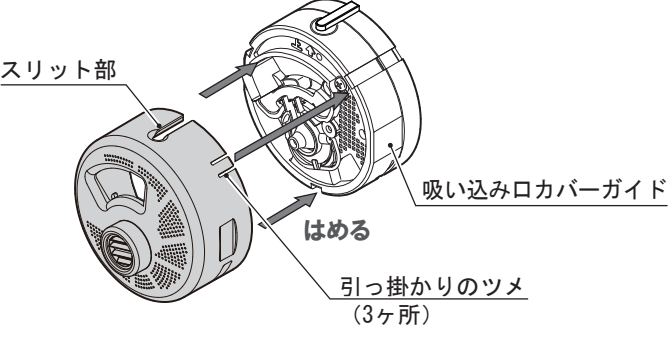


2 吸い込み口カバーガイドの脱落防止ねじを締め付けてください。



⚠ はめた後、しっかりと右に回すこと
・後で脱落防止ねじが最後まで締まりません。

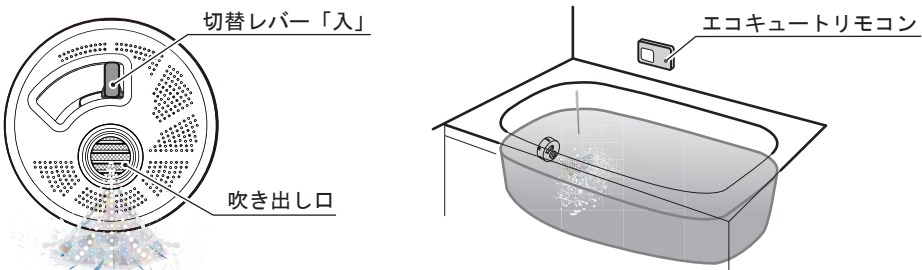
3 吸い込み口カバーのスリット部を上にし、吸い込み口カバーガイドに奥まではめてください。



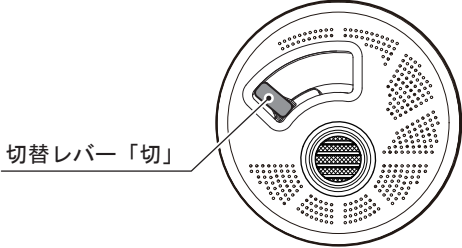
動作確認

⚠ 必ず動作確認をすること

- 1 エコキュートの工事説明書に従いふる試運転を完了する。
※試運転時にEr23やC23の点検表示が発生した場合、配管の行き、戻りの接続を確認してください。
- 2 切替レバーを「入」側に切り替え、エコキュートのリモコンにてシルキー快泡浴運転を行う。
- 3 フィルター正面の吹き出し口より微細な泡が出ていることを確認する。

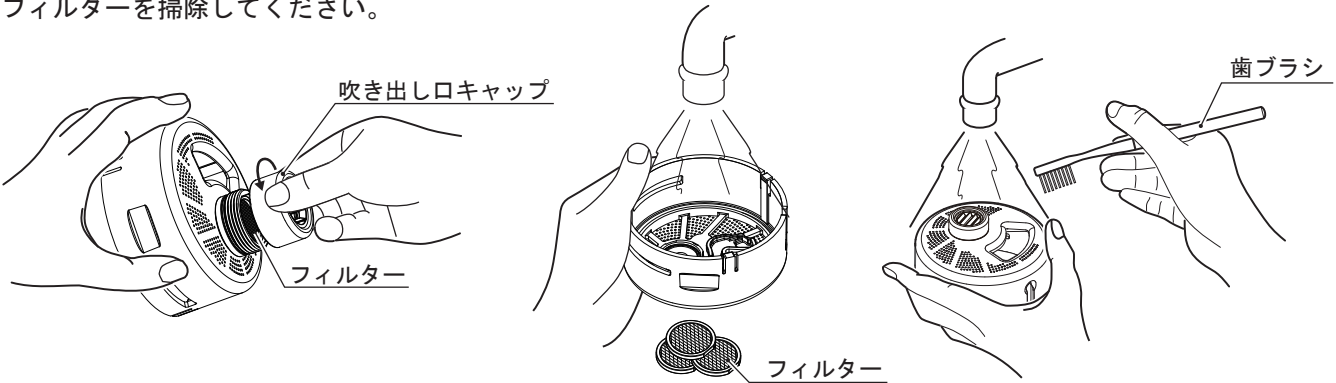


4 シルキー快泡浴運転による泡を確認後、問題がなければ切替レバーを「切」にしてください。



⚠ 泡が出ない時は、
以下を確認してください。
・配管の行き、戻りの接続
・吸気ユニットの脱落
・吸気ユニットのつまり
・フィルターのつまり

5 フィルターを掃除してください。



6 注意シールを浴室の壁に貼り付けてください。
※水で貼るタイプのシールです。

